



不当労働行為救済 申立報告集会開催!!



50名を超える
仲間が結集!!

不当労働行為救済申立て報告集会
輸送サービス労組 水戸地方本部

11月16日に「不当労働行為救済申立」第1回期日が開催され、その報告集會をビズコンフォート水戸でおこないました。集會では、水戸地本・黒澤委員長から、年末手当満額獲得に向けたたたかいと、水戸運輸区での「ジョブローテーションによる強制転勤」についてあいさつがありました。また来賓として、本部・佐々木委員長から「立川運輸区で発生した不当労働行為」について怒りのあいさつがありました。今集會を通じて、この救済申立は板倉副委員長個人の問題ではなく、今後の JR 東日本を担う労働者のためのたたかいであること、そして現在も続く不当労働行為の証拠の積み上げなどを通じて、仲間と共に勝利していくことを確認し終了しました。

【板倉副委員長からの発言】

- 「ようやく始まったな」という実感。本当のたたかいは1月12日の第2回期日からになる。
- 不当労働行為が無くなれば、こんなことをする必要なんてない。しかし、立川運輸区のような事象が堂々で行われている現状を考えると証拠を集めてたたかっていかなくてはならない。
- 未加入者は声をあげられない。「あったことがなかったことになってしまう」のは許せない。
- 不当労働行為という犯罪をした人が出世しているのはおかしいじゃないか！

私たちは JR 東日本の偏見や差別を見逃さず 不当労働行為は絶対に許さない!!